

【ともに守る】安全・安心な暮らしを守り支えるまち

■新型コロナウイルスワクチン接種事業

……………2億7,712万円
新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に向け、ワクチン接種に必要な接種券の作成やコールセンター設置にかかる委託料、また予防接種を行う医師への委託料などの予算を計上しています。

■福祉収集事業

……………594万6千円
介護世帯や子育て世帯など紙おむつを使用する世帯では、紙おむつによる臭気や重量の課題を抱えているため、既存の福祉収集事業を拡充し、紙おむつの戸別回収に取り組むための予算を計上しています。

■都市公園等LED照明設置事業

……………2,340万8千円
公園内の水銀・ナトリウム灯が使用されている既存街灯や駐車場の灯具約270個をLED灯具へ交換するための予算を計上しています。



■道路施設長寿命化等道路維持事業

……………3億3,690万円
道路施設長寿命化事業として、橋梁や道路などの効果的かつ効果的な予防修繕を行うことで安全性の確保および施設の長寿命化を図るもので、令和3年度は河瀬陸橋の新設工事の委託や、細川橋と岩倉大橋の橋梁補修工事などについて予算計上しています。



◀細川橋

■ハザードマップ更新事業

……………588万5千円
土砂災害警戒区域・特別警戒区域や紀の川浸水想定区域を再周知するとともに、新型コロナウイルス感染症対策の啓発などを含めた冊子タイプのハザードマップを更新するための予算を計上しています。

【ともに育てる】子どもから高齢者までともに育み学び合うまち

■公民館・郷土資料館新築事業

……………3,150万4千円
老朽化が進む紀見地区公民館、郷土資料館およびあさもよし歴史館を移転統合し、旧紀見小学校跡地に新築整備するための基本設計委託料や一部土地購入費および登記手数料などの予算を計上しています。

■GIGAスクール事業

……………2,688万6千円
児童生徒がタブレットなどを用いる授業で、快適にインターネットなどを利用できる環境を維持するため、光回線使用料や端末などの保守委託料、授業用大型モニターの一部更新費用などを予算計上しています。



■産業文化会館および温水プール防水・外壁等改修事業

……………2億6,012万3千円
老朽化が進む産業文化会館および温水プールについて、長寿命化の観点から外壁・屋根改修などが必要となっており、改修のための工事にかかる予算を計上しています。

■国民文化祭実行委員会補助事業

……………1,541万8千円
令和3年10月30日から和歌山県内で開催される第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会において、橋本市内で事業を実施するため、実行委員会補助金などを予算計上しています。



▲PRロゴマーク

令和3年度に取り組む主な事業

橋本市では、平成30年度から10年間のまちづくりの指針となる「第2次橋本市長期総合計画」を作成しています。

まちの将来像「人輝き あたたかさ湧きでる みんなで創造する元気なまち 橋本」を実現するために、3つの基本目標を示しています。本年度の予算編成は、基本目標の達成に向け編成されていることから、3つの基本目標に沿って紹介します。



【ともに創る】産業の振興と雇用を創出し定住できるまち

■工業団地造成事業

……………14億8,451万6千円
南海電気鉄道株式会社・和歌山県・市の三者共同で実施している「あやの台北部工業団地第一地区土地区画整理事業」について、昨年引き続き造成工事費などの予算を計上しています。



▲造成工事の様子

■農業振興条例関連補助事業

……………2,570万円
農地の有効活用促進や、農業の担い手の育成、有害鳥獣被害防止のための補助金を計上しています。
また、市が推奨する紀州てまりや、高野山麓精進野菜などの農産物を栽培するための補助金を予算計上しています。



■転入夫婦新築住宅取得補助事業

……………900万円
若年層および子育て世代の転入を増やし、人口の増加を図るため、40歳未満の転入夫婦が新築住宅を取得する場合の補助金を予算計上しています。

■ブランド推進活動事業

……………1,529万9千円
官と民が一体となり、本市地域産品のブランド化を推進するとともに、全国・海外に向けて、中小企業者や農業生産者などの販路開拓・拡大を支援し、地域産業の活性化を図るための予算を計上しています。



▲マッチング商談会

■ふるさと橋本応援寄附金事業（歳入）

……………2億円
市の魅力や地域産品を全国にアピールし、ふるさと橋本応援寄附金の促進を通じて歳入の確保に取り組みます。

